



## 2021年12月期 第2四半期決算短信(日本基準)(連結)

2021年8月5日

上場会社名 株式会社 SUMCO

上場取引所 東

コード番号 3436 URL <https://www.sumcosi.com/>

代表者 (役職名) 代表取締役 会長兼CEO (氏名) 橋本 眞幸

問合せ先責任者 (役職名) 広報・IR室長 (氏名) 澁谷 博史

TEL 03-5444-3915

四半期報告書提出予定日 2021年8月12日

配当支払開始予定日

2021年9月3日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・証券アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

### 1. 2021年12月期第2四半期の連結業績(2021年1月1日～2021年6月30日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年12月期第2四半期	157,778	7.2	21,720	6.3	20,964	7.4	16,373	2.7
2020年12月期第2四半期	147,142	6.0	23,170	30.9	22,650	30.8	16,821	26.8

(注) 包括利益 2021年12月期第2四半期 25,850百万円 (38.2%) 2020年12月期第2四半期 18,706百万円 (19.9%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年12月期第2四半期	56.36	
2020年12月期第2四半期	57.62	

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2021年12月期第2四半期	609,931	373,878	54.3
2020年12月期	593,443	355,003	53.1

(参考) 自己資本 2021年12月期第2四半期 331,310百万円 2020年12月期 315,114百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年12月期		18.00		9.00	27.00
2021年12月期		17.00			
2021年12月期(予想)					

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 有

(注) 現時点において、2021年12月期期末の1株当たり配当金については未定であります。

### 3. 2021年12月期 第3四半期の連結業績予想(2021年1月1日～2021年9月30日)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第3四半期(累計)	243,700	11.4	34,200	14.8	32,900	15.4	25,300	25.2	87.12

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

(注) 当社は、翌四半期累計期間の業績予想を開示する方針としております。詳細は添付資料2ページの「1. 当四半期決算に関する定性的情報(2) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

## 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無  
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示  
会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無  
以外の会計方針の変更 : 有  
会計上の見積りの変更 : 無  
修正再表示 : 無

(注)詳細は添付資料7ページの「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項(会計方針の変更)」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2021年12月期2Q	290,175,139 株	2020年12月期	291,181,239 株
期末自己株式数	2021年12月期2Q	7,775 株	2020年12月期	7,715 株
期中平均株式数(四半期累計)	2021年12月期2Q	290,525,050 株	2020年12月期2Q	291,921,253 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

### 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料2ページの「1. 当四半期決算に関する定性的情報(2) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

(配当についての特記事項)

現時点において、2021年12月期期末の1株当たり配当金については未定であります。当該予想の開示が可能となった時点で速やかに開示します。

(四半期決算補足説明資料の入手方法について)

当社は、2021年8月5日に機関投資家・アナリスト向け説明会を開催する予定です。この説明会で使用する決算説明資料につきましては、開催前に当社ウェブサイトに掲載する予定です。

**【添付資料】**

**添付資料の目次**

1. 当四半期決算に関する定性的情報	
(1) 経営成績に関する説明	P. 2
(2) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	P. 2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	
(1) 四半期連結貸借対照表	P. 3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	P. 5
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	
(継続企業の前提に関する注記)	P. 7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	P. 7
(会計方針の変更)	P. 7

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結会計期間における半導体用300mmロジック向けウェーハはPC・スマートフォン・データセンター向け需要に牽引され、更にタイト感が増幅しました。また、メモリー向けもDRAMに続きNANDも回復に転じたことから需給は逼迫し始めました。200mm以下の小口径ウェーハも、車載・民生・産業向け需要の拡大により、供給が需要に追いつかない状況が続きました。

このような環境のもと、当社グループでは、「SUMCOビジョン」に基づき、顧客の高精度化要求や製品の差別化に対応した技術開発により、顧客での高いプレゼンスを維持するとともに、コスト改善により損益の改善にも努めてまいりました。

以上の結果、当第2四半期連結累計期間における当社グループの業績は、売上高157,778百万円、営業利益21,720百万円、経常利益20,964百万円、親会社株主に帰属する四半期純利益16,373百万円となりました。

### (2) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当年度第3四半期連結会計期間における半導体用300mmシリコンウェーハ市場は、ロジック向けに加えメモリー向けの需要増加により更なる需給逼迫を見込んでおります。また、200mm以下ウェーハについても強い需要に支えられ、需給タイトな状況が続くと予想しております。

このような市場環境のもと、当社グループでは、引き続き需要増が見込まれる最先端品の技術開発の推進による製品の差別化を図るとともに、AIの深耕による生産性改善や需要に合わせた継続的な設備増強を進めることにより、顧客要求に答えていく所存です。また、コロナ禍や米中貿易摩擦等の影響を含め、市場環境の動きを慎重に注視してまいります。

なお、当社グループが属する半導体業界は事業環境が短期間に大きく変化するという特徴があり、通期の合理的な予想を行うことが困難であることから、翌四半期累計期間の連結業績予想を開示する方針としております。

以上に基づき、2021年12月期第3四半期(累計)の連結業績予想について、下記の通り開示いたします。

#### 2021年12月期第3四半期 連結業績予想(2021年1月1日～2021年9月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 四半期純利益	1株当たり 四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	—	—	—	—	—
今回修正予想(B)	243,700	34,200	32,900	25,300	87.12
増減額(B-A)	—	—	—	—	
増減率(%)	—	—	—	—	
(ご参考)前年同期実績 (2020年12月期第3四半期 連結累計期間)	218,745	29,794	28,508	20,209	69.29

(注1) 業績予想等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

(注2) 2021年12月期第3四半期(7月～9月)の為替前提は、1米ドル=110円としております。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2020年12月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2021年6月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	82,968	95,598
受取手形及び売掛金	60,405	65,423
商品及び製品	18,645	16,702
仕掛品	19,642	20,953
原材料及び貯蔵品	142,185	138,217
その他	7,222	6,863
貸倒引当金	△9	△10
流動資産合計	331,061	343,749
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	68,443	70,183
機械装置及び運搬具(純額)	82,693	85,874
土地	20,261	20,155
建設仮勘定	30,732	31,194
その他(純額)	1,921	2,113
有形固定資産合計	204,052	209,522
無形固定資産		
のれん	1,936	1,124
その他	8,183	8,022
無形固定資産合計	10,120	9,146
投資その他の資産		
投資有価証券	101	88
長期前渡金	33,511	32,296
繰延税金資産	10,468	11,117
その他	4,403	4,278
貸倒引当金	△275	△268
投資その他の資産合計	48,209	47,512
固定資産合計	262,381	266,182
資産合計	593,443	609,931

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2020年12月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2021年6月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	25,615	27,737
短期借入金	38,180	39,459
リース債務	192	84
未払法人税等	3,392	2,871
引当金	1,308	1,296
その他	28,491	28,629
流動負債合計	97,180	100,078
固定負債		
長期借入金	111,383	105,703
リース債務	141	112
退職給付に係る負債	24,851	24,973
その他	4,882	5,185
固定負債合計	141,259	135,974
負債合計	238,439	236,053
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	138,718	138,718
資本剰余金	27,463	24,970
利益剰余金	151,559	165,254
自己株式	△12	△19
株主資本合計	317,729	328,924
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	0	0
繰延ヘッジ損益	△0	△0
土地再評価差額金	2,885	2,885
為替換算調整勘定	△3,224	1,570
退職給付に係る調整累計額	△2,277	△2,069
その他の包括利益累計額合計	△2,615	2,386
非支配株主持分	39,888	42,567
純資産合計	355,003	373,878
負債純資産合計	593,443	609,931

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
 (四半期連結損益計算書)  
 (第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2020年1月1日 至 2020年6月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2021年1月1日 至 2021年6月30日)
売上高	147,142	157,778
売上原価	110,443	122,517
売上総利益	36,699	35,261
販売費及び一般管理費	13,528	13,540
営業利益	23,170	21,720
営業外収益		
受取利息	225	57
受取配当金	52	46
助成金収入	618	462
その他	141	41
営業外収益合計	1,037	608
営業外費用		
支払利息	483	434
固定資産除売却損	185	441
為替差損	739	302
その他	148	186
営業外費用合計	1,556	1,364
経常利益	22,650	20,964
税金等調整前四半期純利益	22,650	20,964
法人税等	4,039	3,152
四半期純利益	18,611	17,812
非支配株主に帰属する四半期純利益	1,790	1,439
親会社株主に帰属する四半期純利益	16,821	16,373

(四半期連結包括利益計算書)  
(第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2020年1月1日 至 2020年6月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2021年1月1日 至 2021年6月30日)
四半期純利益	18,611	17,812
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△0	0
繰延ヘッジ損益	△2	△0
為替換算調整勘定	△131	7,821
退職給付に係る調整額	229	216
その他の包括利益合計	94	8,038
四半期包括利益	18,706	25,850
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	16,666	21,375
非支配株主に係る四半期包括利益	2,039	4,475

## (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当社は、2021年2月19日開催の取締役会決議に基づき、自己株式1,006,100株の取得及び消却を実施いたしました。

自己株式の取得	2,499百万円
自己株式の消却	2,492百万円
当第2四半期連結会計期間末の自己株式	△19百万円

(会計方針の変更)

(収益認識に関する会計基準等の適用)

「収益認識に関する会計基準」(企業会計基準第29号 2018年3月30日公表分。以下「収益認識会計基準」という。)及び「収益認識に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針 第30号 2018年3月30日公表分)が2021年3月31日以前に開始する連結会計年度の期首から適用できることになったことに伴い、第1四半期連結会計期間の期首から収益認識会計基準等を適用し、約束した財又はサービスの支配が顧客に移転した時点で、当該財又はサービスと交換に受け取ると見込まれる金額で収益を認識することといたしました。

これにより、当社及び国内連結子会社は、コンサイメント品を除き、従来、国内販売においては出荷時点で、輸出販売においては輸出通関時点で収益を認識しておりましたが、国内販売においては顧客に製品が到着した時点で、輸出販売においては顧客と合意した地点に製品が到着した時点で、履行義務が充足されたと判断し収益を認識するよう変更しております。

また、一部の顧客への販売については、資産に対する支配を顧客に一定の期間にわたり移転することに伴い、製造の進捗に応じて収益を一定の期間にわたり認識するよう変更しております。

加えて、販売手数料等の顧客に支払われる対価については、従来、販売費及び一般管理費として処理する方法によっておりましたが、取引価格から減額する方法に変更しております。

収益認識会計基準等の適用については、収益認識会計基準第84項ただし書きに定める経過的な取扱いに従っており、第1四半期連結会計期間の期首より前に新たな会計方針を遡及適用した場合の累積的影響額を、第1四半期連結会計期間の期首の利益剰余金に加減し、第1四半期連結会計期間の期首より前までに従前の取扱いに従ってほとんどすべての収益の額を認識した契約に、新たな会計方針の遡及適用していません。

また、収益認識会計基準第86項また書き(1)に定める方法を適用し、第1四半期連結会計期間の期首より前までに行われた契約変更について、すべての契約変更を反映した後の契約条件に基づき、会計処理を行い、その累積的影響額を第1四半期連結会計期間の期首の利益剰余金に加減しております。

この結果、第1四半期連結会計期間の期首の利益剰余金に与える影響は軽微であります。

なお、当第2四半期連結累計期間において、四半期連結財務諸表に与える損益影響は軽微であります。

以上